

# 富士市のごみを考える会通信2009年初冬



発行：NPO 法人富士市のごみを考える会 2009年11月25日

お問い合わせ：富士市大淵 27-6 小野由美子

Tel/fax：35-2439 携帯電話：080-5102-2439 mail: [fyono@ck.tnc.ne.jp](mailto:fyono@ck.tnc.ne.jp)

HP：<http://fujigomizero.sakura.ne.jp>

## 1. 第35回 富士市生活展（消費連） 9/27

フィランセ西館2階

参加者：小野(由)、小野(勝)、菅井、縣、田中、石川  
岸本

パネル展示で、20年度環境教育活動実績の紹介

来場者(485名)に当会の活動をパンフレット等により積極的にPR実施



## 2. 第29回市民福祉まつり(リユース食器活動)参加 10/18 中央公園内

参加者：会員14名、ボランティア18名(消費連、  
常葉大学、自立サロン、ゴミバスターズII等)

活動内容

- ① リユース食器対応  
(5団体、5種類-1,880食分)
- ② 静岡県環境宣言(HOPE)の署名収集  
(目標の300部達成)
- ③ まつり交通整理 1時間×2回
- ④ ①~③を参加者全員でローテーションし実施



## 3. 環境教育活動(富士市立小中学校)

### 1). 伝法小学校 4年生(120名/4クラス)

日時・場所：11月4日-10時20分~12時

同校体育館、屋外

教育内容

- ① 3R紙芝居(富士山とごみと私)
- ② 生ごみの話(ごみは宝だ、土は生きている)
- ③ 生ごみの資源化実体験  
(バケツに持参した生ごみとEMぼかしを混合し堆肥化と生ごみで出来た土に野菜の種を蒔き、これを継続観察する)
- ④ ごみ減量クイズ



## 教育のねらい

- ① 3Rについて知り、3Rを日常生活で実践出来るようにする
- ② ごみを作らないためにはどうしたらよいかを学び気づく
- ③ ごみは、自分の気づき次第で、ごみではなくなることに気づく
- ④ 生ごみ資源化を通して、食物連鎖を体験として学ぶ

参加者：小野、竹内、梅原、田中、石川、縣

### 2). 丘小学校 4年生 (130名/4クラス)

日時・場所：11月20日-13時45分~15時30分

同校パソコン室、屋外

教育内容：、ねらいも11/4の伝法小学校とほとんど同じカリキュラムで行った

参加者：小野、竹内、梅原、石川、縣



### 3). 富士中学校 2年生 (35名)

日時・場所：11月13日-13時~14時30分

同校調理実習室

#### 教育内容

- ① 3R紙芝居（富士山とごみと私）
- ② なぜ廃油を川に流したらいけないか
- ③ 廃油ろうそく作り実習
- ④ ろうそくの炎について

ろうそく作りで廃油を温めるに時間が掛かりどたばたと気忙しい実習に成ってしまったが、廃油を温める容器、器具(安全で熱伝導の良いもの)を準備する必要がある

参加者：時田、梅原、田中、石川、杉山、伊勢、木戸、縣



### 4. 消費連第5回市民生活講座（富士市のごみを考える会担当）

日時・場所：11月9日-10時~12時 フィランセ西館4階大ホール

テーマ：ともに創る生ごみリサイクル京都モデル

講師：山田 一男氏

（京都市環境政策局、廃棄物企画係長）

生ごみのバイオマスガス化テストプラントと京都市の2,200世帯で実施した生ごみ分別収集の実験をもとに効率的な収集方法や有効な市民啓発の方法についての検証を行い、その実験結果と将来の可能性について講演されました。（受講者57名）



5. 富士市男女共同参画宣言都市記念式典について  
日時・場所：11月14日ー13時30分～16時30分  
ロゼシアター中ホール

当会の対応

- ① 実行委員 小野房雄 小野由美子(消費連)
- ② 活動紹介のパネル展示及びパンフレット配布  
(1階ガレリア)
- ③ 当会主催の講演会ちらし配布  
(12/13 講師作花哲郎氏(環境省))
- ④ キャンペーンソング斉唱(6名舞台へ)



6. 第3回環境フェア 12月5日(土)10時～15時30分  
於 ふじさんめっせ

当会の参加内容

- ① 紙芝居・富士山とごみと私(パートⅢ) (ステージ)
- ② 活動パネル展示 (展示ブース)
- ③ 富士山環境取組大集合 (富士山特設パネル)
- ④ 生ごみのEMぼかしによる堆肥化 (廃棄物対策課ブース)
- ⑤ リユース食器活動(詳細未定) (屋外ブース)

※開催の有無決定は11月27日(新型インフルエンザの影響考慮)

7. 消費連役員(平成22年度)を12月8日までに決定提出のこと

8. リユース食器活動予定

- ① 11月14日 ひめな授産所
- ② 11月21、22日 静学園祭
- ③ 11月21、22日 静岡 タイニードロップス
- ④ 11月29日 青葉台児童クラブ
- ⑤ 12月5日 第3回環境フェア

9. 忘年会

- ① 日時：12月20日(日)18時～
- ② 場所：オレンジペコ(例年のところ) 三日市浅間神社裏



# プラスチック容器包装分別と指定ごみ袋導入で、 焼却ごみが前年比 **5,439** トン減りました！

平成21年度 富士市ごみ処理総量について(速報)

10月末 現在

ごみ処理総量等の内訳

(単位:トン)

	H20	H21	差引	増減率
ごみ処理総量	58,965	54,338	-4,627	-7.8%
焼却量	49,496	44,057	-5,439	-11.0%
家庭系	33,077	27,796	-5,281	-16.0%
事業系・その他(ウエス焼却分)	12,860	12,817	-43	-0.3%
下水・し尿汚泥	3,560	3,444	-116	-3.3%
資源物量	7,755	8,661	906	11.7%
びん	1,120	1,123	3	0.3%
缶・金属	1,227	1,190	-37	-3.0%
古紙類	4,020	3,834	-186	-4.6%
剪定枝	957	720	-237	-24.8%
ペットボトル	350	409	59	16.9%
ウエス	10	12	2	20.0%
その他(電池・コード類等)	68	38	-30	-44.1%
白色トレイ	2	1	-1	-50.0%
容器プラ		1,328	1,328	
廃食用油		5	5	
埋立・その他	1,714	1,620	-94	-5.5%
(内 罹災物)	473	292	-181	-38.3%

※平成20年度については、合併前の旧富士川町分を含む。

## スマートプラン目標値との対比

	(H21目標値)	(10月末実績)
1人1日当たり排出量	940g	904g
1人1日当たり焼却量	682g	725g
資源化率	27%	17.1%

11月19日のごみマイスター研修で、ごみ処理総量速報が出されました。

総量で、4627トン。

焼却ごみで、5439トン減りました。

容器プラは1328トン  
その分が焼却から外れます  
ので、焼却ごみが大きく減  
るのは当然です。

それにしても富士市民や  
ればできますね。

一人一日当たりの排出量  
では、フジスマートプラン  
達成しましたが、一人当  
たりの焼却量ではまだ達成し  
ていません。

資源化率も達成していま  
せん。さらなる資源化が必  
要ですね。